

茂原市の 国際交流に 参加しませんか？

茂原市国際交流協会では、国籍・民族・人種・宗教にとらわれず、お互いの価値観や文化を尊重し合いながら共生し、安心して暮らすことができる地域社会づくりを目指して活動しています。

国際交流や多文化共生の推進に関心がある方は、ぜひ一緒に活動しませんか？なお、協会の活動にご理解・ご支援をいただける賛助会員も募集しています。



◆活動内容

- ・在住外国人との相互理解を深める国際交流パーティーやバスツアー等
 - ・在住外国人向けの生活支援事業（防災講座、生活相談会等）
 - ・海外大学生のホームステイ受け入れ事業等
- ※会員優先のイベントもあります。

◆入会方法

- 申込書に会費を添えて事務局（企画政策課）にて申し込み。
 ※申込書は、事務局または協会ホームページから入手。
 ※郵送・銀行口座振込での手続きについては、お問い合わせください。



◆年会費

- 【個人会員】一般2千円、学生1千円、家族1千円
 【賛助会員】個人2千円、法人5千円

問合せ 茂原市国際交流協会事務局（企画政策課内） ☎(20)1651 FAX(20)1603

文芸コーナー

和心

防潮堤に腰掛け
 風いだ眩しい青の海
 雲ひとつ無い青の空を見ていた

山本
 明美

目の前の砂浜
 木切れ 干涸びた海草 何かの骨
 色褪せ千切れたロープ
 潰れたペットボトル 硝子片等が
 浜の middle に横たわっている
 這う様に寄せる波の傍で
 十数羽の千鳥が遊んでいる

初冬の九十九里
 海と空と砂浜とわたし

遮る物は何も無い
 黙って只座っていると
 四方八方から声がする
 生命在るものたち

生命を終えたものたちからの声
 近付き 遠のき
 時に大きく強く 小さく弱く
 それ等を拾っている
 わたしの現在地が見えて来る

素足になって波打際に走る
 数羽の千鳥が少し飛んで
 「ここへどうぞ」と誘ってくれた

◎選評 斎藤正敏

初冬の九十九里浜の点景が描かれている。たたずまいの見える印象深い作品である。



- 偶数月は「俳句・短歌・川柳」を、奇数月は「詩」を掲載しています。
- 投稿は楷書でお願いします。作品・氏名にふりがなをふってください。

※詩の原稿送付先（直接選者）へ 〒297-0032 茂原市東茂原7番地 斎藤正敏宛。
 詩は随時募集しており、どなたでも応募可能です。たくさんのご応募お待ちしております。
 「広報もばらの詩」と朱書きしてください。原稿は30行以内でお願いします。